

10602紙加工品製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	9 ～ 10	紙管巻き出し中、紙が垂れ下がっていたので、紙をちぎったときに、右手が鋸に当たり、右手親指と人差し指に裂傷を負った。	21	8	169	10 ～ 29
2	2020	1	12 ～ 13	加工ライン機側で製品取り作業中、別ラインへ移動する際に、足場のスロープを踏み外して転倒、左足外踝を骨折した。	59	2	417	100 ～ 299
3	2020	1	13 ～ 14	段ボールを接合する機械のベルトが汚れていたため、ウエスで拭き取っていた際、ベルトを止めずに作業しウエスとともに指が巻き込まれ、左手人差し指と中指に挫滅創を負った。	35	7	169	50 ～ 99
4	2020	1	11 ～ 12	工場内で段ボールを運んでいたときに、印刷機械の金属のレール止めにつまずき、手をついて左橈骨遠位端を折った。	72	2	166	1～ 9
5	2020	1	19 ～ 20	段ボールの抜打機の、排紙ユニットの適所で、段ボールのカスがセンサーに引っ掛かり機械は停止していたため、機械の中に入り、カスを取り除いたのと同時に機械が動き始めた。そのとき、紙を受け取るための鉄の棒が左右の肋骨に当たり、その棒を戻すためのボタンを押したが、紙を下に下ろすエレベーターに乗っていたため、エレベーターが下がり、エレベーターの隙間に左腿部を挟んだ。その際、左大腿部挫創および右肋骨・左肋骨を折った。	55	6	169	—
				自社工場内で、段ボールに印字をする機械で作業が終わり、ロー				

6	2020	1	12 ～ 13	ラーを清掃するとき、ローラーが余力で回っているにもかかわらず、不注意で安全装置をOFFにした。タオルで水気を拭こうとしたところ、指先がローラーに巻き込まれ、右手指を骨折し、圧挫傷を負った。	44	7	166	～ 29
7	2020	1	23 ～ 24	製品置場で製品運搬用の台車を移動し、空の台車と入れ替える作業中、右腕で空の台車を移動した際、製品が入った台車を支えていた左手が近くのパイプと接触し、台車とパイプに手を挟み左手の甲を負傷した。	46	7	419	50 ～ 99
8	2020	1	10 ～ 11	工場で、ステッチャー調整中、ワイヤーを取る際、稼働部に手を入れ、スイッチを踏み、右手人差し指にワイヤーに刺さり、稼働部に当たり、右手人差し指を骨折した。	21	7	169	30 ～ 49
9	2020	1	10 ～ 11	攪拌機で作業中、回転部分の近くを左手で支えた際、左手の軍手が回転部分に巻き込まれた。このとき、右手環指、左手環指・小指を骨折した。	53	7	162	30 ～ 49
10	2020	1	11 ～ 12	作業室で、打抜き機械の用紙補給中、フィーダー（給紙装置）の昇降部分が下がり切る前に作業をした際、昇降台と床の間に右足つま先が挟まれ、右足人差し指を剥離骨折した。	30	7	169	50 ～ 99
11	2020	1	7 ～ 8	荷卸し時に腰に違和感が出て、椎間板性腰痛症、坐骨神経炎と診断された。	51	19	611	10 ～ 29
12	2020	1	11 ～ 12	自動切断機で紙管を切断中、並びを確認していた際に機械に接触し、右手のひらに挫創を負った。	62	8	169	10 ～ 29
13	2020	1	16 ～ 17	工場で、シール原紙の巻き替え作業の際、パレットの上に置いてあったシール原紙を、作業台の上に載せるために持ち上げたところ、腰に痛みが生じて椎間板ヘルニアを負った。	40	19	611	300 ～ 499
			14	資材倉庫で、棚卸時に奥のチューブ名を確認するため、置かれてい				50

14	2020	1	～ 15	るPEチューブの上に乗ったところ、チューブが動きバランスを崩し、PEチューブの上に転倒し右足大腿骨上部を折った。	51	2	611	～ 99
15	2020	2	9 ～ 10	紙を圧着させるためのプレスローラーに、作業中に右手を巻き込まれて挟み、右手甲に圧挫傷を負った。	50	7	163	100 ～ 299
16	2020	2	～ 14 15	工場廃棄物置き場で、廃棄物をリーチ式フォークリフトでラック積み付け作業をしているとき、積み付け後に、フォークリフトのマストを下げずにバックした。その際、マストが出入口のシャッターの外枠に接触し、その反動でフォークリフトの運転台ステップを踏み外し、ついた右足を骨折した。	64	3	222	100 ～ 299
17	2020	2	8 ～ 9	断裁機から出てくる紙をリフターに乗って手で揃えていた際、紙が積み重なってリフターが下がってきたので、リフターから降りて不要な紙を処分した。その際、リフターの下に左足を挟んで親指を骨折した。	43	7	169	50 ～ 99
18	2020	2	10 ～ 11	工場内で、被災者が貼り箱製造機の清掃をしていた際、他の職員が被災者に気付かずに機械のスイッチを入れた。稼働した機械が被災者の左示指・中指・環指に接触し、裂傷を負った。	47	7	169	10 ～ 29
19	2020	2	11 ～ 12	工場で、ゴム手袋着用し機械掃除中、フィルム（30cm×L93cm、45kg）のロールを上を持ち上げた際、体勢を崩した。その際、右手甲に火傷を負った。	43	3	529	10 ～ 29
20	2020	2	16 ～ 17	工場で、パレット上の製品にストレッチフィルム巻き作業中、高さ30cmのコロコン上で作業した際、足を踏み外し、左足を亀裂骨折した。	29	2	417	30 ～ 49
21	2020	2	2 ～ 3	ロット替えセットが終わり、給紙係の方へ早歩きで向かった際、何もない平面で左足をひねって骨折した。	38	19	417	100 ～ 299
			10	加工機に、新しい不織布の端が折れ込んでいたため、修正しようと				30

22	2020	2	～ 11	して、ローラー下側に手を入れ込んだとき、ローラーに右指2本を挟まれ、右中指末節骨骨折、右示指中指挫滅創を負った。	54	7	169	～ 49
23	2020	2	14 ～ 15	段ボールを機械（ハニカムライニングマシン）でカット作業中、機械を止めないまま刃物ガイドに付いた段ボールのカスを取ろうとして右手を入れたため、回転中の刃物に接触して中指・薬指・小指の筋を切断した。	35	8	169	10 ～ 29
24	2020	2	～ 12	角止め機（紙テープ使用）を使い、紙箱の四隅を閉じる作業中、紙テープが詰まったので取り除こうとして右手にピンセットを持ち、左手で紙テープを触ろうとしたとき、フットスイッチの足に体重が掛かりスイッチが入り機械が作動し指を挟み込み、左手人差し指に裂傷を負った。	52	7	169	10 ～ 29
25	2020	3	2 ～ 3	APデリバリー部出口払い出しコンベアで、清掃作業時にモーターの安全カバー内に紙片が堆積しており、安全カバーを外したところ、スプロケットとチェーンの間に紙片が食い込んでいたため、右手で取り除いていた。作業中にバランスを崩して尻もちをつきそうになり、左手で掴んでいたローラーが回転したタイミングで右手がスプロケットとチェーンの間に入り挟まれた。その際、右手薬指・中指に挫滅を負った。	33	7	169	100 ～ 299
26	2020	3	4 ～ 5	空箱搬送コンベアの修理作業中、駆動部のモーターチェーンが外れていたのでスプロケットに掛けたところ、2階の製函室にいた作業者が同時にコンベアを起動させたため、モーターが動き出した。その際、チェーンとスプロケットの間に左手が巻き込まれ、左手示指を切断および中指に挫滅を負った。	29	7	224	300 ～ 499
27	2020	3	10 ～ 11	倉庫で、2tトラックにパレット12枚をフォークリフトで積込中、パレットが一部ずれて斜めになり、ずれを直す際、パレットに右手薬指を挟み骨折した。	42	7	379	50 ～ 99
28	2020	3	14 ～	工場内で、加工機を使用し作業中、ロックを解除する際、力任せに行ったため、反動でバランスを崩し、左足をひねり、中足骨の小指	29	19	371	10 ～

			15	と薬指を骨折した。				29
29	2020	3	18 ～ 19	出荷作業応援に行き業務終了後、使用したカゴ台車を折りたたんで移動させていた際、バランスを崩して台車が倒れ、弾みで台車の車輪の上に乗って左足第3趾を骨折した。	34	5	362	50 ～ 99
30	2020	3	13 ～ 14	シールスリッター工場で、荷物（巻き取り原紙）の積み替え作業を行っていた際、バランスを崩して転倒し、持っていた荷物が右足の上に落下して、膝関節に血腫を負った。	53	4	611	300 ～ 499
31	2020	3	15 ～ 16	工場で、油圧式リベッターを使い、プラダンケースのカシメ作業中、右手親指をカシメ部分に置いた状態で、フットスイッチを踏んでしまい、右手親指にヒビが入った。	39	7	169	30 ～ 49
32	2020	4	8 ～ 9	工場で段ボールシートをカットする機械を作動中、ローラーに油が付着していないか確認する際、機械を止めず安全カバーを開けて、軍手をした左手でローラーを触った瞬間、回転の勢いで左手が持っていた。そのとき、上下のローラーに挟まれて、左手甲と左手首を骨折した。	43	7	163	10 ～ 29
33	2020	4	7 ～ 8	工場内で、印刷機の結合用糊ローラーに大量の糊が付着したため、ウエスで拭き取ろうとしたところ、ウエスが回転中のローラーに絡まった。そのまま左手をローラーに挟まれて薬指を骨折した。	25	7	166	50 ～ 99
34	2020	4	12 ～ 13	工場2階休憩室で昼食をとった後、容器を1階へ持っていくため階段を下りていたところ、足を踏み外して転落した。その際、床に左手をついて手首を骨折し、肘を打撲した。	29	1	413	1～ 9
35	2020	4	16 ～ 17	工場棟で製袋機の清掃中、寸動で動かしていたところ、ローラーとプレスの上に左腕を挟んで挫創を負った。	26	7	169	30 ～ 49
36	2020	4	10 ～ 11	敷地内で、リフト作業中、リフトから降りる際、体勢を崩し、巻き取り製紙に倒れ、左肩を打ち、左肩鎖関節を脱臼した。	67	3	222	30 ～ 49

37	2020	4	15 ～ 16	工場倉庫内で、段ボールをトラックに手積み作業中、移動中のフォークリフトに左足を轢かれ、左足甲を骨折した。	64	7	222	50 ～ 99
38	2020	4	7 ～ 8	工場内で、シート供給用のローラーレールより空きパレットを引き抜き除去作業中、パレットを50cmの高さから落下した際、右足首にパレットの角が当たり、右足首内側に打撲を負った。	22	4	379	50 ～ 99
39	2020	4	8 ～ 9	工場内で、印刷物の樹脂加工中、ローラーにゴミが付着しており、機械運転中にも関わらず、ゴミを取る際、左手をローラーに巻き込まれ、左掌の肉が削られ、左手小指を骨折した。	65	7	166	50 ～ 99
40	2020	4	17 ～ 18	工場内で作業中、移動するときに、他の作業員とすれ違いざまにぶつかって転倒し、腰を打ち右大腿骨を折った。	60	2	911	10 ～ 29
41	2020	4	13 ～ 14	工場内の階段を急いで下りていた際、下から2段目に倒れていた紙管の段ボール箱に足を引っ掛け、バランスを崩して飛び降りた際、右足人差し指・中指・薬指を骨折した。	40	1	413	100 ～ 299
42	2020	5	9 ～ 10	工場内で、段ボール二面継グリアー（2枚の段ボールを1枚に接合する機械）を操作中、段ボールを載せていたリフトを下げようとリフトの縁に左手（軍手着用）をついて右手でダウンボタンを押した。その際、リフトが下がり過ぎて、リフトの縁と台座部分に左手中指を挟んで裂傷を負い、骨折した。	64	7	169	10 ～ 29
43	2020	5	18 ～ 19	工場内にて機械で作業が困難だったため、カッターを使用してパネルの修正作業をしていた際、手根管症候群および胸部出口症候群を発症した。	30	19	364	30 ～ 49
44	2020	5	8 ～ 9	出社時、駐車場から工場建屋へ歩いて向かう途中、雨水枡と通路の段差につまずき、右第5中足骨を折った。	59	2	417	50 ～ 99
			14	工場内で、紙管200本を箱（600×600×900mm）に入れ、台車				10

45	2020	5	15	（1.5m×2.5m、高さ20cm）に積み込む作業中、台車に足を踏み外し、右足首の靱帯を損傷した。	50	19	362	～ 29
46	2020	5	3 ～ 4	ラミネート機械で、ニップロールをウエスで清掃中、ウエスと一緒に右手が巻き込まれ、右手部圧挫傷、右手中指・環指末節骨を折った。	26	7	169	100 ～ 299
47	2020	5	14 ～ 15	棚卸で材料棚の整理を行っていた際、刃の束（3kg）を持ち上げたところ、腰部を捻挫した。	56	19	611	1～ 9
48	2020	6	14 ～ 15	工場内でロール紙製造機を操作中、紙管の送り出しを調整しようと、機械の反対側に回ろうとした際、機械のローラーステー部（黄・黒の注意表示あり）に顔面をぶつけて、顔面・頸部に打撲を負った。	48	3	163	100 ～ 299
49	2020	6	10 ～ 11	成形機で型替え高さ調整中（2人1組で）上型を下降する指示を出していた。その際、手を挟まれ、左示指を骨折し、左手に挫創を負った。	31	7	154	1～ 9
50	2020	6	14 ～ 15	当社工場構内で作業中、作業場の溝に足を取られて転倒し、左仙骨および左恥骨を折った。	47	2	418	10 ～ 29
51	2020	6	9 ～ 10	印刷場で印刷機の洗浄中、自動洗浄後に残った汚れが微量だったため、自動洗浄せず、ゴム手袋をした手でウエスを持ち寸動運動でローラーを動かして拭いた。その際、ゴム手袋をローラーが巻き込み指が挟まって、右第2指に挫傷および右第5指捻挫を負った。	37	7	166	50 ～ 99
52	2020	6	11 ～ 12	段ボールの加工中、検品で不備があったシート（1808×847mm、80枚積み）のうち、1枚を引き抜こうとした。二人一組で左右に分かれて同時に引き抜こうとしたが、タイミングが合わず、被災者側が先に抜けた。その際、シートの角が右目に接触し、角膜びらんを起こした。	49	6	529	30 ～ 49

53	2020	6	11 ～ 12	フィーダーシート搬送部でシート倒れが発生し、修正のために内部に入った。復旧後、安全柵と制御盤の間から出ようとした際、足が安全柵に引っ掛かって転倒し、右大腿骨を折った。	38	2	418	～ 99
54	2020	6	21 ～ 22	約1m上昇させたテーブルリフター上で、原反の継ぎ替え準備中、足を踏み外して落下し、右肩を脱臼した。	49	1	219	300 ～ 499
55	2020	7	8 ～ 9	トラックヤードで積み込み作業中、車両荷台から降りようとしてバランスを崩し、左膝をひねって靱帯を損傷した。	34	1	221	100 ～ 299
56	2020	7	14 ～ 15	作業場で、段ボールシートをローラーコンベアで運搬中、シリンダーロッドを持ち上げた際、エアの圧力でターンテーブルが動き、ターンテーブルのフレームに左手首が当たり打撲を負った。	49	6	224	50 ～ 99
57	2020	7	13 ～ 14	トラック積み込み作業時、足を滑らせて転倒し、左足小指を骨折した。	60	2	221	50 ～ 99
58	2020	7	8 ～ 9	段ボール製造用の機械に原紙を給紙する際、レール上に左足を乗せていて、機械がレール上を移動していることに気付かず、左足つま先を挟まれ、左足親指を骨折した。	44	7	169	100 ～ 299
59	2020	7	14 ～ 15	段ボール製造工場、機械とコンベアとの間に段ボールをセットしていた際、体が挟まれて安全装置が作動せず、骨盤を折り、右臀部圧挫傷を負った。	40	7	169	10 ～ 29
60	2020	7	8 ～ 9	機械のメンテナンス作業中、ローラーを回転させたまま汚れの拭き取り作業を行ったため、雑巾と一緒に右手も巻き込まれて手掌に挫創を負った。	49	7	166	10 ～ 29
61	2020	7	11 ～ 12	液体原料（トップサイド1000）の秤量作業中、液体が右太腿に掛かったが、すぐに洗わず放置していたため、経皮吸収されて薬品による火傷を負った。	30	12	519	100 ～ 299

62	2020	7	15 ～ 16	工作室で、切断機（丸ノコ）を使用して紙管を切断していた。切断が終わり紙管を動かそうとした際に、回転中の刃に右手軍手が巻き込まれ、右手第1指に切創を負った。	66	8	131	～ 99
63	2020	8	14 ～ 15	工場内を移動中、両手で角2のケースを1ケース持ち、段差のない平らな路上を歩行中、右足首をひねり、そこに体重が乗って右足首関節を捻挫した。	19	19	921	100 ～ 299
64	2020	8	15 ～ 16	製品パレットに積まれた荷の、荷崩れ防止のためフィルムを巻く装置があり、被災時に異常が出たので急いで搬送テーブルから装置に向かい処置を行った。その際、ルールを無視し搬送テーブルに右足を掛けて上るときに足首をひねり、右第4趾中骨を折った。	26	19	921	100 ～ 299
65	2020	8	13 ～ 14	80cmほどの高さの作業台で、機械給紙部へ段ボールを載せる作業中、油圧式リフトを昇降させるため、ペダルスイッチに足を掛けたとき、ペダルスイッチが固定されておらず、滑って動き、体勢を崩して作業台から落下し、右肩を打撲した。	39	1	416	30 ～ 49
66	2020	8	10 ～ 11	工場内で廃紙を故紙排出口（1.5m×1.5m×深さ50cm）に捨てる際、足を滑らせて排出口に転落した。その際、左手首を排出口の縁に打ちつけて骨折した。	66	1	419	50 ～ 99
67	2020	8	14 ～ 15	段ボール製造のため、高温（180℃）で熱し溶かして糊付け後、ヘラで糊のカスを取り除く際、手が滑り、高温の糊に右手が触れ、熱傷を負った。	48	11	364	10 ～ 29
68	2020	8	23 ～ 24	工場で、検品台へ移動中、AC（エアーキャップ）梱包袋に足が入り込んで引っ掛かり、右肩から転倒した。その際、右上腕を骨折し、両膝打撲、歯牙破折、口内に出血を負った。	62	2	417	30 ～ 49
69	2020	8	15 ～ 16	工場で段ボール加工作業中、木型を持って2階から1階へ下りる途中、足を踏み外して転倒し、左足を捻挫、踵を打撲した。	53	1	413	10 ～ 29
			15	プレスローラーの清掃を行うためウエスを機械の上に置いたところ				

70	2020	8	～ 16	ろ、ウエスがローラーの排出側に落下したので取ろうとして右手を出した際、巻き込まれて人差し指を挟まれ、指先損傷と爪欠損を負った。	41	7	169	1～ 9
71	2020	8	～ 15	シートストックレーンで整理作業を行い、終了後レーンに戻る途中に電線用安全カバーを跨いだ際に右足首をひねり、第5中足骨を折り、関節捻挫を負った。	49	19	921	30 ～ 49
72	2020	9	～ 11	シール工場出荷作業中、段ボールを台車から持ち上げ積み上げるため背伸びをしたときに腰痛を発症した。	50	19	611	100 ～ 299
73	2020	9	～ 11	プレス機械で紙管の穴開け加工をしている最中に、手を入れて右示指完全切断、切断指再接着後え死を負った。	67	7	154	10 ～ 29
74	2020	9	～ 9	造管作業で調整中（徐行運転中）に材料の紙が切れた。作業手順書では機械を停止した後に行うことになっているが、被災者は機械を止めずに切れた紙を継ぎ足そうとし、駆動ベルトに左手が巻き込まれた。その際、非常停止ロープスイッチで停止する手順を守らず、慌てて手を引き抜いたため、薬指にデグロービング損傷を負った。	40	7	169	50 ～ 99
75	2020	9	～ 21	加工場で、製品搬送リフトの燃料（ガス）交換中、通常バルブを全閉するが、バルブを閉め忘れた状態でホースを接続した際、ガスが勢いよく吹き出し、ガスを左手（素手）で押さえた際、左手に凍傷を負った。	50	11	513	100 ～ 299
76	2020	9	～ 11	工場トラックへ製品の積み込み作業中、荷台上（高さ約1m）で製品の養生をした後、飛び降りた際にバランスを崩して転倒し、頭部を打撲した。ヘルメットを着用していなかった。	46	1	221	10 ～ 29
77	2020	9	～ 12	ロール紙の巻替機を2名で操作中、巻き終えた製品を手前に取り出そうとしているとき、既に製品を取り出し終えたものと判断し、丸刃カッターの作動ボタンを押したため、カッターが左手首に当たり、左尺側手根伸筋腱断裂、左手関節部挫創を負った。	55	8	169	10 ～ 29

78	2020	9	18 ～ 19	工場内で、担当機械の清掃中、回転しているギアとチェーンの接続部分のゴミを除去しようとした際、着用していたゴム手袋が巻き込まれ、右手中指、人差し指を切断した。	35	7	121	30 ～ 49
79	2020	9	8 ～ 9	貼合機の暖機運転後、本稼働前にロール下にあるグレーパンに水が溜まっていたため、保護手袋着用して治具を使用し、水排水作業を始めた際、足下にあったホースが気になり左手をロールに近づけてしまい、惰性で回転していたロールに左手先が巻き込まれ骨折した。	31	7	163	30 ～ 49
80	2020	10	5 ～ 6	古紙ベラーで詰まりを解消するために、ベラー本体の運転を止めないで、古紙投入コンベアーだけ止めて、落とし込み口まで上がった。コンベアーの上部より専用の治具で作業したときに、バランスを崩してベラー内部に転落し、ベラーのプッシャーに挟まれ、腰部圧迫を負い死亡した。	55	1	169	100 ～ 299
81	2020	10	16 ～ 17	工場内で、製品の蓋板を作成中、機械の誤動作により、プレス部（上から下りてくる機械）が動作し、型が壊れるのを防ぐため右手を入れた際、右手人差し指が挟まれ切断した。	32	7	154	1～ 9
82	2020	10	14 ～ 15	コンベア糊止め機で作業中、手を圧着面に差しこみ、左腕を打撲した。	42	7	169	100 ～ 299
83	2020	11	16 ～ 17	工場内で故紙梱包機械の操作中に、結束用の針金が切れたので、つなげようとした。梱包機の扉を開けて針金を引っ張った際、勢い余って背後の扉に体がぶつかり、その反動で扉が閉まりそうになった。体を反転して回避したところ、左手が梱包機と扉に挟まれ、薬指を骨折した。	67	7	169	50 ～ 99
84	2020	11	11 ～ 12	作業室で、包装前のカット、折り加工された不織布入りのプラスチックコンテナが5段積みされ、最上段のコンテナを手で取る際、コンテナが左胸に当たり、左肋骨を折った。	57	6	611	50 ～ 99

85	2020	11	11 ～ 12	工場内で、結束した紙管を台車に載せる作業中、台車の底板につま ずき転倒した。その際、右手小指を脱臼した。	80	2	362	50 ～ 99
86	2020	11	16 ～ 17	工場で、機械故障の応急作業中、足場に上った際、滑って1.5mの高 さから落下し、足場の角で右手首を打ち、骨折した。	49	1	371	50 ～ 99
87	2020	11	16 ～ 17	紙管製造マシンで、紙管巻き上げ作業中、接着状態を確認しようと した際、左手がベルトに巻き込まれ、上腕・人差し指・中指、薬 指・小指を骨折した。	41	7	169	10 ～ 29
88	2020	12	14 ～ 15	フォークリフト作業中にトラックに近付きすぎて、接触を避けよう と、咄嗟に左足を出してトラックに足をつき、左膝が変な方向に曲 がり、骨折した。	54	3	222	10 ～ 29
89	2020	12	21 ～ 22	工場内でコロコンレールから流れてくるベニア板に載った段ボール シートを積んだパレットを、フォークリフトで取っていた際、2枚 組で流れていたベニア板が前後にずれていた。そのため、直そうと コロコンに上がり足で押さえようとしたところ、リモコンの安全装 置が作動せず、ベニア板とコロコンの間に安全靴が挟まり、バラン スを崩して転倒し、左大腿骨転子部を折った。	59	7	224	10 ～ 29
90	2020	12	14 ～ 15	工場内の製函機のセットをしているときに、ベルトと機械の間に指 を挟んで、右手人差し指の先に裂傷を負い、右第2指爪脱臼、右第2 挫減創（皮膚欠損）を負った。	41	7	224	30 ～ 49
91	2020	12	14 ～ 15	生産ラインで消耗部品の交換作業をしているとき、ライン上部の消 耗部品取り付け部に触れるため、40cm程度の台に上っている環境 で、足下後方にある工具を拾うために、振り返りつつ、しゃがみこ んだときに、よろけて台から落下し、体を支えるために手をつき、 左手中指基節骨を亀裂骨折した。	30	1	371	100 ～ 299
92	2020	12	14 ～	オートシートフィーダにシートを送る際、ローラーの動きが悪く なったので、左手でローラーを押したところ、親指を挟んで挫創を	47	7	169	30 ～

			15	負った。				49
93	2020	12	10 ～ 11	工場内でバックしてくるリフトに接触して転倒し、リフトのタイヤに巻き込まれて右足踵を骨折した。	67	7	222	10 ～ 29
94	2020	12	9 ～ 10	工場内で段積みしているパレット（10段、1100mm、1400mm、180mm、重さ25kg）を上から下ろそうとしたとき、バランスを崩して左側に転倒し、左足太腿を打撲して骨折した。	70	2	379	30 ～ 49
95	2020	12	10 ～ 11	ハンマー等の工具類が箱の上に置かれていた。その近くを通った際に箱に接触してハンマーが左足に落下し、安全靴を着用していたが、小指を骨折し、人差し指・中指・薬指を打撲した。	62	4	364	50 ～ 99
96	2020	12	2 ～ 3	古紙処理作業中、原紙付きの紙管をシュレッターに投入し、回転させながら処理をしていた際、原紙がシュレッターに引っ張られたため紙管を引こうとしたところ、左示指が口金に接触して切断した。	55	8	169	50 ～ 99
97	2020	12	13 ～ 14	塵芥車の投入口に段ボールを投入していた際、左手で段ボールを押さえていたところ、塵芥車の押さえ板が降りてきて、左手が挟まれ、小指と環指を切断した。	35	7	221	50 ～ 99
98	2020	12	14 ～ 15	包装作業後、2人でテーブルリフター上の半製品にナイロン袋を被せていた際、被災者の足が鉄板の下に入っていることに気付かず、テーブルリフターを下げたため、右足が鉄板に挟まれて親指を骨折した。	64	7	214	10 ～ 29
99	2020	12	8 ～ 9	段ボールシートを裁断する機械での作業後、日報を記載する際に鉛筆が回転ロールの方に転がったため、咄嗟に取ろうとしたところ、手前のロールに左手が巻き込まれ、左手甲を骨折した。	75	7	169	50 ～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\)（2020年）](#)に戻る。